

〈 セミナーのご案内 〉

● 配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

| | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|
| 回 | | | | | |
| 覧 | | | | | |

高等教育活性化シリーズ 277 (通算 607 回)

2014 年 12 月 6 日 (土)

多様な学校法人、どこをどう変える——

大学ガバナンスの進化と諸規則の改訂

高等教育活性化シリーズ 284 (通算 614 回)

2015 年 1 月 22 日 (木)

グローバル期の教育・研究の活力——

大学教員の人事・評価・処遇施策の新展開Ⅱ

多様な学校法人、どこをどう変える——

大学ガバナンスの進化と諸規則の改訂

～寄付行為・学則／学長・学部長選考，補佐体制／教授会・評議会など～

- ※ 改正学教法・施行規則の詳解／理解のためのポイント／私立大学の対応と留意点／Q & A
- ※ 私大ガバナンスの改革フレーム／理事長と学長、学長と教授会の多様性／何を変え、変えないか
- ※ [追手門学院] 12 年度からの先行改革と成果／改正法令の活用と限界／さらなる改革を拓く
- ※ [上智学院] 改正私学法 10 年で変えたこと／改正学教法を追い風に～どこを、どう変える

● 講師陣 ●

白井 俊 氏 / 文部科学省 高等教育局 大学振興課 課長補佐
西野 芳夫 氏 / 関東学院大学 名誉教授・元常務理事
日本私立大学連盟 経営委員会委員長
川原 俊明 氏 / (学)追手門学院 理事長
高祖 敏明 氏 / (学)上智学院 理事長

2014 年 12 月 6 日 (土)

剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)

グローバル期の教育・研究の活力——

大学教員の人事・評価・処遇施策の新展開Ⅱ

～自主性に基づく“契約”／学長・学部長の評価とは／制度設計の実際～

- ※ 学長・学部長・教員の人事施策への提案／米国の選考・採用・評価・処遇システムから
- ※ [多摩大] 教員の役割～4つのタイプに基づく“契約”／大学・学生・教員間の“相互選択”
- ※ [岡山大] 教員の意識改革／Web で結果公表／処遇反映／データベースへの入力と評価算出
- ※ [高知工科大] 教員の“仕事量”／評価項目の詳細～教育、研究、社会貢献・広報、学内運営

● 講師陣 ●

諸星 裕 氏 / 桜美林大学 大学院大学アドミニストレーション研究科長
元ミネソタ州立大機構 秋田校 学長
今泉 忠 氏 / 多摩大学 経営情報学部・元学部長
山田 雅夫 氏 / (国) 岡山大学 評価センター長 医歯薬学総合研究科 教授
坂本 明雄 氏 / (公) 高知工科大学 元情報学群長・教授

2015 年 1 月 22 日 (木)

剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



[参加要領]

日時： ■高等教育活性化シリーズ 277 大学ガバナンスの進化と諸規則の改訂

2014年12月6日(土) 10:00~16:50

会場：剛堂会館(明治薬科大学)会議室(東京・麹町)千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362

(東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分、またはJR中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩10分)

日時： ■高等教育活性化シリーズ 284 大学教員の人事・評価・処遇施策の新展開Ⅱ

2015年1月22日(木) 10:00~16:50

会場：剛堂会館(明治薬科大学)会議室(東京・麹町)千代田区紀尾井町3-27 TEL 03-3234-7362

(東京メトロ有楽町線「麹町駅」1番出口より徒歩4分、またはJR中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩10分)

| 参加費 | ご一名 (資料代を含む) | メディア参加 (資料及び音声CD送付) |
|---|-------------------|------------------------|
| 高等教育活性化シリーズ 277 大学ガバナンスの進化と諸規則の改訂 | 42,000円 (消費税込) | 43,000円(消費税、送料込) |
| 高等教育活性化シリーズ 284 大学教員の人事・評価・処遇施策の新展開Ⅱ | 43,000円 (消費税込) | 44,000円(消費税、送料込) |

※メディア参加とは、開催当日に会場に来られない方の参加形式です。

※開催後に当日配布資料及び音声CDをご送付します。

※なお、当日参加とともに、音声CDをご希望の方には、特別割引いたします。

※参加費の払い戻しは致しません。申込者のご都合が悪いときには、代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または Email にてご送付ください。

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880 三菱東京UFJ銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658 *郵便振替：00110-8-81660

口座名 (株)地域科学研究会

(ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます)

インターネットでのご案内は⇒<http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/> E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

☆ご案内をパンフからメールにシフトしております。ご登録くださいませ。

お申込み・お問合せ



地域科学研究会
高等教育情報センター

東京都千代田区一番町6-4 ライオンズ第2-106

TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

年 月 日

- 高等教育活性化シリーズ 277
大学ガバナンスの進化と諸規則の改訂
- 高等教育活性化シリーズ 284
大学教員の人事・評価・処遇施策の新展開Ⅱ

(□に✓印を入れてください)

当日参加 メディア参加

当日参加 メディア参加

支払方法 当日払い 銀行振込 郵便振替

必要書類 請求書 見積書

勤務先

〒

連絡部課・担当者名

所在地

メールアドレス

TEL

FAX

| 参加者氏名 | 所属部課役職名 | メールアドレス |
|-------|---------|---------|
| | | |
| | | |
| | | |

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

| 時間 | 講義項目 |
|---------------------|---|
| 10:00 } 11:40 | <p>□ 改正学教法及び同施行規則の詳解と質疑 ～ 特に私立大学への適用／規則・運用等の見直し ～ 文部科学省 白井 俊</p> <p>1. 学校教育法及び同施行規則の改正 (1) 副学長の職務の拡充 (2) 教授会の役割の明確化 (3) 退学・転学等の扱いの見直し (4) 懲戒の手續に関する規定</p> <p>2. 改正法を理解するためのポイント (1) 第92条第3項 (2) 第93条第2項と第3項 (3) 理事会と大学の関係</p> <p>3. 内部規則の総点検・見直し (1) 内部規則の体系的把握・整理 (2) 内部規則の改定における留意点</p> <p>4. 質疑応答</p> |
| 11:50 } 13:00 | <p>□ 私立大学ガバナンスの改革フレームと進化 ～ 学内諸規則見直しの前提としてのガバナンス ～ 関東学院大学 西野 芳夫</p> <p>はじめに ～大学設置基準大綱化以降、今回の学校教育法改正に至る大学改革の流れ～</p> <p>1. 私立大学ガバナンスの問題点 (1) 学校教育法のガバナンスの問題点 (2) 私立学校法のガバナンスの問題点 (3) 適切なガバナンス構築に求められる考え方</p> <p>2. 私立大学ガバナンスの多様性 ～大学の特性を踏まえた多様なガバナンス～ (1) 理事会と教学(学長)の関係の多様性 (2) 学長と教授会の関係の多様性</p> <p>3. ガバナンス改革のためのフレーム (1) 管理運営体制の在り方 ①同僚制、②官僚制、③企業制、④法人制 (2) 基本方針と政策の明確化 (3) 実行の統制</p> <p>おわりに ～ガバナンスの目的は危機に強い体質の構築にある～ (質疑応答)</p> |
| 14:00 } 15:20 | <p>□ [追手門学院] 大学ガバナンスのさらなる改革に向けて ～ 2012年度からの先進的取組みと今後 ～ (学) 追手門学院 川原 俊明</p> <p>1. 大学ガバナンス改革の必要性 (1) 社会における大学の役割の変化 (2) 誰のための大学か</p> <p>2. なぜ追手門学院大学は改革に成功したのか (1) その素地と改革手順・手法 (2) 教授会規程改正</p> <p>3. 改正学校教育法によるガバナンス改革の行く先 (1) 改正のポイントと問題点 (2) 理事会の権限と責任 (3) 理事長と学長との関係性 (4) 大学ガバナンス改革を進めるために</p> <p>4. 追手門学院大学のさらなる改革を拓く (1) 選挙制度の徹底廃止 (2) 理事会・評議会の改革 (3) さらなる教授会改革へ (4) 諸規則・規程の再構成 (質疑応答)</p> |
| 15:30 } 16:50 | <p>□ [上智学院] 大学ガバナンスの深化と諸規則の改訂 ～ 寄附行為・学則／理事長と学長／教授会権限～ (学) 上智学院 高祖 敏明</p> <p>1. 改正私学法10年で変えてきたこと (1) 「上智大学教育研究キャンパス再興グランドレイアウト」に基づいて (2) 寄附行為～理事会・評議員会・監事</p> <p>2. 学教法改正(2014年)の私立大への要請 (1) 学長の決定権と教授会審議の限定 (2) 学長・学部長の選挙からの解放 (3) 副学長等の学長補佐体制の強化 (4) 学長・学部長の評価と解任</p> <p>3. 「上智学院グランドレイアウト2.0」の展開 (1) 理事の専門研修(BD)と理事会機能の強化 (2) 学長・学部長・研究科長の選任方法の見直し (3) 寄附行為・学則及び諸規則の整序・改訂 (質疑応答)</p> |

| 時間 | 講義項目 |
|---------------------|--|
| 10:00 } 11:30 | <p>□学長・学部長及び教員の人事施策への提案 ～米国大学の選考・採用・評価処遇システムを踏まえて～</p> <p style="text-align: right;">桜美林大学 諸星 裕</p> <p>大学のガバナンスに関しての話題が急に各所で聞かれるようになりました。これまで我が国の大学におけるガバナンスと言えば、大学の自治を守ることしか意味がなかったのではないかと思えるほど内向きであり、まさに村社会の長を仲間内から選んでおけばよかったという事でありました。米国の大学における学長や学部長を含む幹部管理職としての経験を基に、我が国の大学の行政管理者の採用、評価などのあるべき姿をご一緒に考えてみたいと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法人経営ボードと大学執行部の関係性 2. 学長・学部長の選考と評価の仕組み 3. 教員の選考・採用・評価の仕組み ～教育と研究のバランスの自己申告～ <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p> |
| 11:40 } 13:00 | <p>□[多摩大]教員の役割・コミットメントに基づく契約と業績評価 ～大学×学生×教員間の“社会評価・相互選択”時代を拓く～</p> <p style="text-align: right;">多摩大学 今泉 忠</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育理念・教育課程にもとにした教員編成計画～経営系での教育重視型大学のケース～ 2. 教員採用時の契約方式と留意点 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員の教育上の役割・コミットメントの明確化 ①教育 ②ディレクター ③研究 (2) 教員のタイプと求められる役割 ～「アクティブラーニング」の実現のために～ ①教育重視型 ②研究重視型 ③実務教育型 ④マネージャ型 (3) 給与体系 年俸制から月給制へ (4) 実業界×大学界＝実学教育 3. 再任・昇格時の業績評価 ～教育重視型の場合～ <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員評価の原則 ～教育をどう評価するか～ (2) 学生からの評価 授業内アンケートと科目への評価 (3) 教員の自己評価と他者評価 ～チームメンバーとして納得できるデータとは～ 4. 大学の社会評価の進化 ～教育重視大学での教員力向上の目標～ <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p> |
| 14:00 } 15:20 | <p>□ [岡山大]教員活動評価制度 ～教員の意識改革・社会への説明責任・処遇への反映～</p> <p style="text-align: right;">岡山大学 山田 雅夫</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教員活動評価の概要 <ol style="list-style-type: none"> (1) 導入の経緯 (2) 目的 (3) 制度の概要 2. 教員活動評価の実施（被評価者：教員の側から） <ol style="list-style-type: none"> (1) 岡山大学情報データベースシステムへの入力：研究者総覧として公表 (2) 教員活動評価調書の作成・提出 (3) 結果通知・報告書の受領：被評価者からの意見提出 (4) 給与査定：定期昇給・勤勉手当への反映 3. 教員活動評価の結果・効果と今後の課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 結果の概要 (2) 課題の分析 (3) 今後の課題 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p> |
| 15:30 } 16:50 | <p>□ [高知工科大] 教員評価のシステム化 ～大学教員の仕事量をはかる～</p> <p style="text-align: right;">高知工科大学 坂本 明雄</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員評価システムの概要 基本的な考え方／質・種別・量を考慮した定量化／評価結果の運用 (2) 高知工科大学の概要 公設民営の学校法人から公立大学法人へ／1工学部から4学群へ 2. 評価項目 <ol style="list-style-type: none"> (1) 教育～授業担当／指導教員／学生の外部発表指導 (2) 研究～受賞／論文・作品／発表・講演／特許等／科学研究費補助金／その他研究費 (3) 社会的貢献および広報活動～学会活動等／高知県の地域活動にかかわる委員等／マスメディア／一般講演等／本学紀要／著作等 (4) 当該年度に適用する項目～役職者への配分／役職者の査定に基づく配分 3. 大学教員の仕事量をはかる <ol style="list-style-type: none"> (1) 教員の自己評価 (2) 大学の自己評価 <p style="text-align: right;">〈質疑応答〉</p> |